

「自分のせい」と思うことが成長

残暑の候 時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年も、7月早々から殺人的な暑さが続いています。暑くなりそうな夏、熱中症にはくれぐれもお気をつけ下さい。

さて、年に1回の5日間にわたる社長塾も終わり、各スタッフの成長を感じる事ができ、幸せな気分です。

そんななか、一番うれしいのは、「自分のせい」「自分で何と

かできる」的発言です。逆にがっかりは、「人のせい」「世の中のせい」そして「私は正しい」的発言です。

仕事をしていてうまくいかない事はたくさんあります。・売上げが増えない・利益が上がらない・人が集まらない・評価されない…そんな時いつもでてくるのは、愚痴のような「人のせい」発言です。残念ながら、私は、世の中でうまくいかない事の多くは、「自分のせい」であるし、直すのも自分しかできないことが多いと思っております。例えば、多くの現場で困っている人手不足にしても、改善するにはいつもと同じ事をやっていてはうまくいかないので。改善するには、・募集の媒体・募集の方法・募集の内容等を見直す必要があるでしょうし、職場の状態、職場の環境を直す事も重要な要素です。そもそも欠員にならないよう、日頃の定着をあげる努力も必要ですし、欠員が生じたときのシステムづくりも事前の準備な事なのです。一つの不具合には、100もの改善があってその後、再度発生しないシステムになるのであります。家庭でも、うまくいかないのは、自分のせいと思って接すると案外人間関係もうまくいきますよ。



代表取締役社長 吉田治伸

この夏、自分でできる改善にチャレンジしませんか？

暑い夏、もっと熱く。